

# 水循環変動観測衛星 (GCOM-W1) 「しずく」打ち上げに成功！



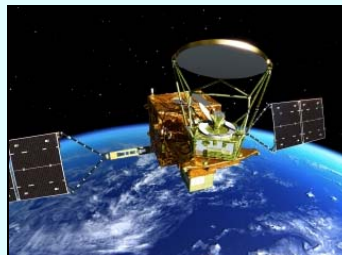
種子島宇宙センターにおいて公開された、「しずく」(GCOM-W1)

5月18日(金)1時39分(日本時間)に、第一期水循環変動観測衛星「しずく」および相乗り衛星の小型実証衛星4型(SDS-4)を搭載した H-IIA ロケット21号機が、種子島宇宙センターから打ち上げられました。ロケットは正常に飛行して、打ち上げ後約22分59秒に「しずく」を、約33分7秒後には SDS-4 を分離したことが確認されました。

アムサーツー

今後「しずく」の観測センサ AMSR2 のアンテナの展開等を行う予定です。

## 「しずく」はどんな人工衛星なの？



ロケットから分離直後の「しずく」

「しずく」は宇宙から地球の水循環と気候変動を観測する、いわば宇宙から地球を健康診断する役割を担っています。マイクロ波放射計と呼ばれるセンサで地球全体の降水量、水蒸気量、海洋上の風速や水温、土壌の水分量、積雪の深さなどを長期間(10~15年)観測します。

第一期水循環変動観測衛星

「しずく」

特設サイト



「しずく」(GCOM-W1)の最新情報はここから  
[http://www.jaxa.jp/countdown/f21/index\\_j.html](http://www.jaxa.jp/countdown/f21/index_j.html)